

第3回内科系学会社会保険連合・外科系学会社会保険委員会連合・
看護系学会等社会保険連合（三保連）合同シンポジウム

総合テーマ 医療改革：現場からの取組み

日 時：平成20年1月26日（土）14時～17時20分

会 場：社会保険中央総合病院4階講堂

【シンポジウムのねらい】

最新の医学、看護の進歩を国民に的確に還元する役割を担う我が国の地域医療は、とくに社会保険診療報酬の抑制によって病院を中心に崩壊の危機に瀕している。その一方で、この厳しい経営環境の下においても常に国民の視点に立って現状を振り返り、その効率化も含めて国民の期待に応えるための内部からの努力もまた不可欠であると思われる。提供する医療の質をより高め、それを支える基盤を整備するために、我々はどう取組むべきであろうか。このシンポジウムでは医療の現場を見つめ直し改革の道を探りたい。

【プログラム】

開会の挨拶（14時～14時5分）

齊藤寿一（社会保険中央総合病院院長・内保連代表）

基調講演（14時5分～14時45分）

座 長：山口 徹（虎の門病院院長）

医療現場への期待

演 者：原 徳壽（厚生労働省保険局医療課長）

シンポジウム（14時50分～16時17分）

司 会：高橋 進（内保連副代表）

演 者

1. 患者の立場から（14時50分～15時10分）

和田ちひろ（NPO法人ヘルスケア・リレーションズ理事長）

2. 内保連の立場から（15時10分～15時30分）

北村 聖（内保連血液関連委員会委員長）

3. 外保連の立場から（15時30分～15時50分）

木村 泰三（外保連会長補佐）

4. 看護系学会等社会保険連合の立場から（15時50分～16時10分）

古橋美智子（日本看護協会副会長）

5. [追加発表] 小児科の立場から（16時10分～16時17分）

安田 正（内保連副代表）

休憩（10 分間）

総合討論（16 時 25 分～17 時 10 分）

司 会：高橋 進（内保連副代表）、山口俊晴（外保連会長）、
井部俊子（看保連代表）

討論者：和田ちひろ、北村 聖、木村 泰三、古橋美智子、安田 正

まとめ（17 時 10 分～17 時 20 分）

齊藤寿一（内保連代表）

閉会の言葉

高橋 進（内保連副代表）

シンポジウム終了後、院内で参加者全員の情報交換会を開催

問い合わせ先：

〒113-8433 東京都文京区本郷 3 - 28 - 8 日内会館内

内科系学会社会保険連合事務局

TEL：03-3813-5991 FAX：03-3818-1556 E-mail：info@naihoren.jp

当日の連絡先：

社会保険中央総合病院 第 3 回 三保連合同シンポジウム事務局

TEL：03-3364-6216

会 場：社会保険中央総合病院 4 階講堂

地図参照

[電車を利用して来院の方]

JR 山手線の「新大久保駅」で下車の場合、新大久保駅から徒歩 5 分

JR 山手線の「高田馬場駅」で下車の場合、高田馬場駅～社会保険中央総合病院～東中野（KB バス）

中央線(各駅停車)の「大久保駅」で下車の場合、大久保駅から徒歩 7 分

病院案内図

